

## 藍住町海外派遣事業を終えて

藍住東中学校 高橋 歩夢

僕は今回が初めての海外で、日本とは生活習慣が異なり、自分の国の言語が伝わらないということに不安を感じていました。しかし、オーストラリアでのたくさんの体験で最初は大きかった不安が次第に楽しさになっていきました。

東京からオーストラリアまでは約9時間ほどかかります。シドニー空港に向かう途中、機内で朝食と夕食ができました。とても美味しかったです。

シドニー空港へ到着後、まずは観光をしました。オペラハウスやハーバーブリッジを観光しましたが、その中で僕が一番驚いたのは教会です。オーストラリアはあまり地震が起こらないため、約200年前に建てられた教会が今も残っているそうです。



たくさんの場所を観光した後、ホストファミリーと対面しました。最初は緊張して上手く話せませんでした。

でも、ホストファミリーはとても真剣に話を聞いてくれました。

夜には日本のお土産をホストファミリーに渡すと、とても喜んでくれました。

2日目からは、学校に行きました。学校では英語の授業を受けたり、バディと一緒にランチを食べたり、バスケットボールをしました。午後からはバディの授業に実際に参加しました。

習っている内容で

したが全て英語だったのでとても難しく感じました。

バディが積極的に発表している姿から発表することの大切さを知ることができました。ランチは毎日ホストマザーがチキンサンドイッチを作っ



てくれました。バディと一緒に食べたランチはとても美味しかったです。

そして学校の最終日には文化交流をしました。日本の学校やスポーツについてのクイズや羽子板やけん玉などの日本の遊びをしました。最後は、徳島の伝統の踊りである阿波踊りをバディと一緒に踊りました。バディはとても楽しそうに踊っていて、日本の文化を伝えることができ、よかったと思いました。

また、休みの日には動物園とビーチに連れていってくれました。動物園ではヘビやカメなどは虫類やアザラシや鳥のショーを見ることができました。一方、ビーチではアイスを食べながら、綺麗な海の景色を見ることができました。

僕が日本に帰る日が近づくとホストファミリーが僕にルービックキューブをプレゼントしてくれました。ホストファミリーと一緒にルービックキューブ対決をしたりして、思い出をつくることができました。

今回のオーストラリア派遣事業で僕は人の温かさを知ることができました。上手く話せなくても、語順がおかしくなっても、理解しようとしてくれたホストファミリーや、笑顔で話しかけてくれたバディの人達など、オーストラリアの人は皆、親切で温かったです。海外で暮らすという貴重な体験を経て、たくさんの課題点を見つけることができました。

この体験を決して無駄にせず、これからの自分の未来につなげていきたいです。

